

第5回子ども・子育て会議ご指摘事項

前回会議ご指摘事項	回答	備考
ニーズ調査でもたくさん意見を頂いたが、子どもが遊ぶ施設がない。子どもたちが安心して遊べる場所、親が遠くからでも様子を見られるような、安心して遊ばせることができる公園等の整備をお願いします。	遊び場や公園の整備については基本目標2に文言を記載し、施策の体系2-6-①に記載し、主要課題として取り組んでいきます。	6P、7P、41P
施策の体系のところ、例えば、3 安心して子育てのできる環境整備のところの(4)防犯・防災対策の充実の中に、①防犯対策の推進とありますが、これで終わらずに、もう少し具体的なことを提示できないか。「推進」で終わっているの、どのように推進するのかをもう少し詳しく書けないか。	7Pの4. 施策の体系については、施策を目標→課題→方向に分類して整理し、記載しております。26P以降で、そのことについてどのように展開し、取り組んでいくかを記載しておりますのでご確認ください。	P7、P26
基本理念では、かなり吉野についての言葉が出ていましたが視点と目標に関しては、少しありきたりなものになりすぎている	吉野らしさ、地域のつながりを意識して修正いたしましたのでご確認ください。	P4～6
吉野ならではの、吉野に密着した子育てをイメージできるものになっているのかどうか	事務局において、吉野の子育て、子どもの幸せを第一に考えた目標、文言等に修正しました。	
小児医療の関係でいうと、現在、吉野町で子育てをしていて、出産と医療に関しては、非常に保護者の皆さんにとって重大な問題になっていると考えられていると思う部分もあります。	ご指摘いただいた通り本町としても小児医療の問題は深刻な課題と考えております。現在小児や産科の医療は橿原市休日夜間診療所や婦人科一次救急医療体制にたよっています。中部南部の地区が協力しないと運営が厳しい状況にあり、吉野町もその運営を維持する経費を負担しています。今後もその維持を継続し、医療体制の強化に努めていくため関係機関に働きかけます。	P37

<p>3番の基本目標のところ、道路や施設のバリアフリーを進めずと書いてありますが、この山間地域で、実際にベビーカーを使ってまちを歩く機会がどれだけあるのか。バリアフリーということだけで、はたして子育ての環境がよくなるのか。</p>	<p>町の実情に応じた、目標に内容を変更致しましたのでご確認ください。</p>	<p>P6</p>
<p>妊娠するまでの色々な環境づくりはこの計画の中には盛り込んでいかないものとして進んでいるのでしょうか。妊娠するまでの部分で色々なことでお悩みの方もいる</p>	<p>妊娠するまでの環境作りについてもこの計画に含まれます。基本目標、施策の体系に妊娠するまでの支援についての文言を加えました。また、町が行っている不妊治療の取り組みについて4、施策の体系に追加しました。</p>	<p>P6、P7、P34</p>
<p>子どもができた以降のことに関しては非常に細かく出ていますが、子どもがこれからどんどん減って行くといわれている中で、少しでも増やしていこうという体制づくりも町としてやっていますということを目指して掲げていただくということが、今の吉野町にとっては非常に大事なことなのではないのかなというふうに感じました</p>	<p>前述の不妊治療の記載に加え、子育て世代を対象とした住環境の整備について町の定住促進についての取組を追加しました。</p>	<p>P45</p>